



榎田の里

八王子市立榎田中学校

平成29年3月24日

学校だより No.29

〔SNS 学校ルール〕〇午後10時以降は使わない 〇勉強のときはスマホから離れよう 〇悪口は書かない。悪口があってもスルーする

二つのメッセージ

3月17日（金）卒業式式辞より抜粋 校長 黒島永虎

さて、先ほど一人一人に卒業証書を授与しました。輝かしい未来に向かって巣立っていく232名の卒業生の皆さん、卒業おめでとう。今、皆さんが手にした卒業証書は成長の証でもあります。大切にしてください。私が皆さんと過ごしたのは僅か一年でしたが、いろいろな場面で3年生らしい姿を見せてくれました。体育祭では、頼もしいリーダーシップと各クラスの団結力、修学旅行では、自分たちだけでやり遂げた班行動、宿舎内外や駅前での規律ある行動、音楽祭では、各クラスが心を一つにした素晴らしい歌声、そして各部活動での頑張りなど、本校の最上級生としてさまざまな活動において立派な姿を見せてくれました。これからの生活でもそれらの頑張りを感じてほしいと願います。また、1組の皆さんとも宿泊行事や球技大会・マラソン大会など、さまざまな行事や取組を間近に見させてもらいました。どれも笑顔で楽しそうに取り組んでいる姿は印象的でした。

さて、卒業生の皆さんの門出にあたり、贈（はなむけ）として二つのメッセージを送りたいと思います。一つ目は、「物事のバランスがとれる人間」になってほしい、二つ目は、「軸がぶれず、しなやかな人間」になってほしい、という事です。

一つ目の「**物事のバランスがとれる人間**」、バランスをとるという事は一番適した状況をしっかと見極めるということです。何事も、やりすぎても良くないですし、やらなさすぎはもっと良くないです。例えば、部活動の練習で、たくさん練習をすればするほど技術的にも上達しますし、精神的にも逞しくなるでしょう。しかし、練習のしすぎは、体に大きな負担がかかり故障したり怪我をしたりするリスクが増えます。また、練習しすぎればその分多くの時間がとられます。そうすれば勉強する時間、そして友達や家族と触れ合う時間が削られ、好ましくありません。一方、練習をほとんどしないで楽なことばかりでしたら、上達もしませんし、そもそも何のために活動しているのかが疑問になってきます。また、スマートフォンやインターネットの使い方も同じです。それは「必要性」と「娯楽性」のバランス、「正しい使い方」と「楽しい使い方」とのバランスです。スマートフォンやインターネットはとても便利で、優れた機能を持ち合わせています。家族との連絡が簡単にできたり、調べたい事や知りたいことも短時間で多くの情報を得ることができます。正しい使い方をすればとても有意義な道具です。一方、ゲームや動画をはじめ様々な楽しいソフトが簡単に利用できるのも現実です。それらを目的に合った望ましい使い方をしていれば、「楽しい使い方」の適切な範囲だと思います。しかし、そのバランスを壊し、やりすぎによって依存症と呼ばれる状態にまでなってしまうと、体調を崩したり生活習慣にまで悪影響を及ぼしてしまいます。不適切な使い方をするによって、本来自分がやらなければいけない事ができなくなったり、家族との関係がぎくしゃくしたり、大切な友達を失ったりするなど、自分にとって大きな損失を被ることも考えられます。どんな事でも限界に向けて精一杯頑張ることはとても大事なことです。しかし、そのバランスを崩してしまえば、良い状況とは言えません。どこまで頑張るのが一番適しているのかを、しっかりと見極められることが大切です。

二つ目は「**軸がぶれず、しなやかな人間**」になってほしい、という事です。これは、自分の考えをしっかりと持ちつつも、柔軟性のある人間に、ということです。話は突然変わりますが、

皆さんと行った修学旅行で初日に見学した場所を覚えていますか。初日には、法隆寺・奈良公園・興福寺・東大寺を見学しました。その中で、法隆寺の五重塔を覚えていますか。ガイドさんの説明を聞きながらの見学でした。その五重塔は木造の建築物です。1300年経った今でもその美しい佇まいを維持しています。日本には木造の五重塔がいくつか残っていますが、台風や火事による倒壊はあるものの、地震による倒壊の記録は残っていないそうです。耐震性に優れた日本独自の建物である五重塔ですが、その高い耐震性の理由は諸説あります。塔の真ん中を貫く「心柱」が大きな役割を果たしていると考えられています。心の柱と書く「心柱」、1本の心柱で全体を支え、各階の屋根を天秤のようにしてバランスをとっていることが揺れに強い構造を生んでいるのではないかと考えられています。クレーンのような重機を使うことなく、強い地震にも決して倒れることのない木造の塔を今から千年以上も前に作り上げていた当時の日本人たちの知恵と技術には、ただただ感心するばかりです。その五重塔の建築技術を現代に生かし蘇らせたのが、あの東京スカイツリーです。最新の技術の粋を結集して作られた東京スカイツリーですが、耐震性に関しては五重塔の心柱の技術や考え方が基本構造となっています。実際に、あの東日本大震災の時の強い揺れにも耐え、倒壊することはありませんでした。

皆さんも、心の柱と書く心柱を、自分の中に意識しそれを支えとして、自分の考えや目標をしっかりともっているいろいろな事に取り組んでほしいと思います。そして強い揺れにも耐えるしなやかさ、すなわち、どんな困難にもその状況に応じて柔軟に対応できるしなやかさをもった人間になってほしいと思います。

さて、保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、誠におめでとうございます。心よりお喜び申し上げます。心身ともに逞しく成長した我が子の姿に喜びもひとしおかと存じます。お子様の成長に合わせて一喜一憂した3年間だったのではないのでしょうか。それぞれの世界へ巣立つ子供たちに、深い愛情と温かい叱咤激励を、これからも変わらず、子供たちに注いでいただくことを願います。また、これまで本校の教育活動にお力添えいただき、心より御礼申し上げます。

最後になりましたが、卒業生のみなさん、健康には十分に気をつけ、自分を大切に生きていてください。どんなに能力があってもどんなにいい環境に恵まれても、健康を損ねてしまったらそれらを活かすことはできません。健康第一、そして「物事のバランスがとれる人間」、「軸がぶれず、しなやかな人間」を常に意識し、いろいろな事に挑戦し、自分の道を進んでほしいと願います。皆さん一人ひとりが輝き、立派に成長することを祈念して、式辞いたします。

みんなの頑張り⑫

『薬物乱用防止ポスター』

石川 未海 さん (1-2) 佳作

主催：東京都薬物乱用防止推進 八王子地区協議会

女子バスケットボール部

1年生練習大会 3/5・12

第5位

保護者の皆さまへ

今年度も本校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。学習や行事、部活動などさまざまな場面で子供たちを支えていただき、感謝申し上げます。

来年度も教職員一同、子どもたちの成長のために精一杯取り組んでまいりますので、引き続きよろしく願い申し上げます。